



PRESS RELEASE

<報道関係各位>

2025 年 10 月 3 日

アディダス ジャパン株式会社

アディダスから FIFA ワールドカップ 2026 公式試合球が登場

TRIONDA（トリオンダ）

2025 年 10 月 4 日（土）より一般発売開始



URL : <https://www.adidas.jp/ボール-サッカー>

アディダス ジャパン株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：萩尾 孝平）は、2026 年 6 月 11 日（木）から 7 月 19 日（日）にかけてカナダ、メキシコ、アメリカの 3 カ国で開催される FIFA ワールドカップ 2026 で使用される公式試合球『TRIONDA（トリオンダ）』を 2025 年 10 月 3 日（金）に発表しました。

商品名である TRIONDA は、TRI（トリ）が開催国である 3 カ国を、ONDA（オンダ）がスペイン語で「波」を意味し、開催国を中心に世界に広がる喜びと高揚感の「波」を表現しています。



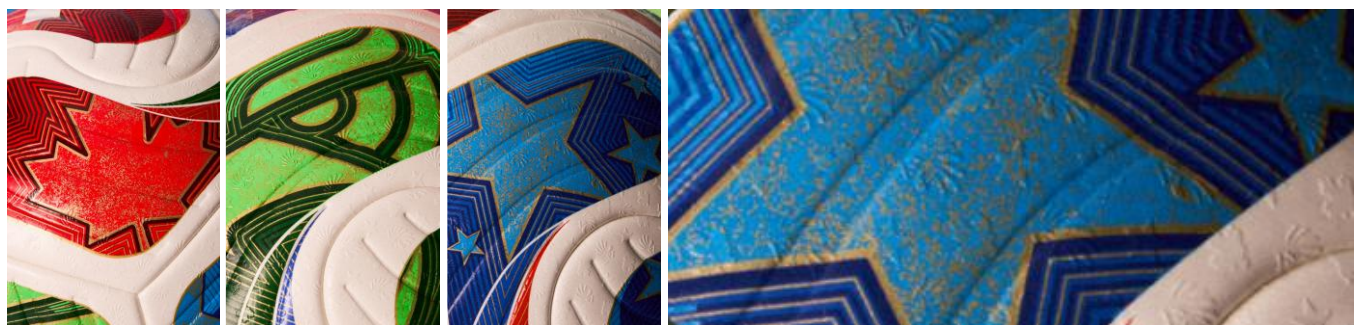
日本国内ではアディダス社（本社：ドイツ CEO：ピョルン・ガルデン）とのライセンス契約に基づき、株式会社モルテン（本社：墨田区横川、代表取締役社長：民秋 清史）が、アディダス オンラインショップ、モルテン公式オンラインショップにて 2025 年 10 月 3 日（金）より、全国のお取扱店にて 2025 年 10 月 4 日（土）より順次販売いたします。

TRIONDA について



デザイン・カラー

開催国であるカナダ、メキシコ、アメリカの国旗からインスピレーションを受けており、赤いカエデの葉（カナダ）、緑の鷲（メキシコ）、青い星（アメリカ）が大胆に描かれています。また、赤、緑、青の3カ国の国旗カラーがパネル中央で繋がっており、初めての3カ国共催を象徴しています。さらには、FIFA ワールドカップトロフィーへのオマージュとしてゴールドの装飾が施されています。



テクノロジー

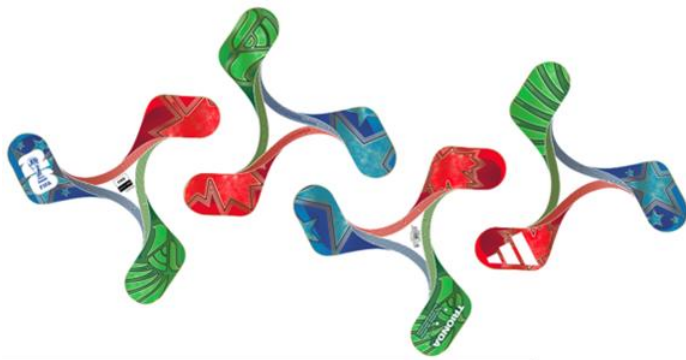
1.新形状パネルシェイプ

過去最小枚数・同一形状の4枚パネルで構成されており、流れるようなパネルシェイプは商品名にも採用されている ONDA（波）を表現しています。

2. エンボスとディボスの2種類の表皮形状

開催国である3カ国のアイコン、カエデの葉（カナダ）、鷲（メキシコ）、星（アメリカ）がエンボス加工されており、4枚のパネルには意図的に深いディボス加工が施されています。これらの加工によりボールの飛行安定性を高めています。また、エンボス加工は雨天時のボールのグリップ力を高め、パフォーマンス上の利点をもたらしています。

<展開 イメージ図>



<表面 拡大写真>



3. サーマルボンディング製法

熱接合技術により、縫い目の無い表皮構造を可能にしました。それにより、どこを蹴っても同一の反発力が生じ、正確なパスやシュートの実現を目指しました。

サム・ハンディ（アディダスフットボール部門ゼネラルマネージャー）からのコメント：

「TRIONDA は、あらゆるディテールがインパクトを与えています。エンボス加工のテクスチャ、重層的なグラフィック、そして大胆な色使いが、ボールを瞬時に際立たせ、手にした瞬間に生き生きとしたデザインを生み出しています。これは、私たちがこれまでに作った中で最も視覚的に遊び心のある FIFA ワールドカップ公式試合球です。最大の舞台のために作られた職人技の結晶であり、手に取り、眺め、そして何よりも、実際にプレーしたくなるようなボールです。」

ソレーン・ストーマン（アディダスカテゴリーディレクター）からのコメント：

「サッカーは喜びを生み出します。FIFA ワールドカップほど、その喜びを体現する大会は他にありません。今回初めて、FIFA ワールドカップが3カ国で共催されることになり、この機会にふさわしい公式試合球が誕生しました。大会開催国が発表された瞬間から、私たちは特別なものを作らなければならないと確信しました。それは、自宅の裏庭から世界最大の舞台まで、あらゆる場所でプレーできるボールです。来夏、TRIONDA は地球上で最も大きな舞台で主役となる予定です。選手とファンの皆さんにその瞬間を楽しんでいただけるのが待ちきれません。」

使用対象大会・リーグ

FIFA ワールドカップ 2026

adidas Connected Ball Technology（アディダスコネクテッドボールテクノロジー）について

※販売用のボールには搭載されません。

TRIONDA は、先進的なサイドマウントチップシステムという形で、アディダスコネクテッドボールテクノロジーも搭載しています。500Hz 慣性計測ユニット（IMU）モーションセンサーチップは、サスペンションシステムで固定された中央搭載システムではなく、4つのパネルのうちの1つに特別に作られたレイヤー内に搭載されています。他の3つのパネルにカウンターバランスを追加することで、飛行安定性とバランスの維持をサポートします。

ボールの動きのあらゆる要素について前例のない洞察を提供するこの技術は、正確なボールデータをビデオ・アシスタント・レフェリー（VAR）システムにリアルタイムで送信します。このデータは選手の位置データとAIを組み合わせ、審判員によるオフサイド判定の迅速化に役立ちます。KINEXON社との緊密な協力により開発されたアディダスコネクテッドボールテクノロジーは、審判員がボールへの個々のタッチを識別するのに役立ち、ハンドの可能性を含む特定のインシデント解決にかかる時間短縮をサポートします。



※アディダス コネクテッド ボールテクノロジーは販売用のボールには搭載されません。

TRIONDA 商品レンジ一覧

※価格はモルテン社希望小売価格です。また品番は販売店舗によって一部異なる品番を併用することがあります。

No.	商品名	品番	税込価格	サイズ	成型	FIFA 公認	JFA 検定	出荷開始日
1	トリオンダ プロ	ADF520	¥25,300	5	TB	quality pro		2025/10/3
2	トリオンダ リーグ ルシアーダ	ADF522LU	¥6,820	5	手縫い		○	2025/10/3
3	トリオンダ キッズ	ADF420	¥7,920	4	TB		○	2025/10/3
4	トリオンダ リーグ ルシアーダ	ADF322LU	¥5,060	3	手縫い			2025/10/3
5	トリオンダ リーグ ジュニア	ADF323JR	¥4,840	3	手縫い			2025/10/3
6	トリオンダ フットサル	ADFF420	¥5,940	4	手縫い	quality pro	○	2025/10/3
7	トリオンダ フットサル	ADFF320	¥5,720	3	手縫い		○	2025/10/3
8	トリオンダ クラブ	AF5953	¥3,850	5	ミシン縫い			2025/10/3
9	トリオンダ クラブ	AF4953	¥3,850	4	ミシン縫い			2025/10/3
10	トリオンダ クラブ	AF3953	¥3,850	3	ミシン縫い			2025/10/3
11	トリオンダ ミニ	ADFM120	¥2,420	13 cm	貼り			2025/10/3

*TB:サーマルボンディング

*FIFA quality pro:ボールの形状とサイズが試合中を通じて同じ状態を保つことを保証するため、丸さ、吸水性、跳ね返り、圧力低下等 7 つのテストに合格しているもの。

FIFA ワールドカップ™ 歴代公式試合球

アル・リフラ (AL RIHLA)

2022 FIFA ワールドカップ カタール

「アル・リフラ」はアラビア語で「旅」。FIFA ワールドカップ™開催地のカタールへの旅、同大会の決勝戦までの旅を意味しています。FIFA ワールドカップ™史上屈指の飛行速度を誇り、現代サッカーのスピーディな試合展開に対応するデザインとなっています。



クエストラ(QUESTRA)

1994 FIFA ワールドカップ アメリカ

宇宙を駆け巡る星をイメージさせる斬新なデザインは、蹴り出される瞬間のスピードを表現したもの。新しい総合フォームとハイテク・デザインを駆使することで、ボールのスピードを速め、よりソフトな感触を生み出しています。



テルスター-18 (TELSTAR18)

2018 FIFA ワールドカップ ロシア

1970 年メキシコ大会で初登場したアディダス史上初の FIFA ワールドカップ公式試合球である『テルスター (TELSTAR) 』からインスピレーションを得ており、メタリックプリント技術を活用した正方形柄 (ピクセル) が組み合わされたデザインはデジタル時代を象徴しています。



エトルスコ・ユニコ (ETRUSCO UNICO)

1990 FIFA ワールドカップ イタリア

レイヤーに総合フォーム・システムとポリウレタンを使用した初の試合球。これにより優れた防水性を実現し、動きとスピードがさらに改善されました。デザインは古代文明エトルリアの歴史を表現しています。



ブラズーカ (BRAZUCA)

2014 FIFA ワールドカップ ブラジル

これまでの公式球の中で最小枚数である 6 枚のポリウレタン製パネルでできており、これまでにない十字形のパネルを採用することで、ゲームのスピードアップやボールの球形維持を向上。ブラズーカのボールテストには 2 年半が費やされ、世界トップレベルの選手によりテストされた。ブラジル伝統の Wish Bracelets をモチーフにしたリボンデザインが特徴です。



アステカ (AZTECA)

1986 FIFA ワールドカップ メキシコ

FIFA ワールドカップ™で最初的人工皮革製試合球。これにより本革 (牛革) と比較し、耐久性を向上するとともに吸水性を抑える事が可能になりました。デザインは古代アステカ文明の歴史を表現しています。



ジャブラニ (JABULANI)

2010 FIFA ワールドカップ 南アフリカ

アフリカ大陸初開催を祝福し、南アフリカ共和国の公用語で「祝杯」を名称として採用。8 枚 (2 種類) の立体パネルを組み合わせることで、限りなく真球に近い球体を実現。デザインは、南アフリカ共和国の公用語の数とフットボールチームの選手数である「11」にインスパイアされたもの。南アフリカ共和国の伝統的なパターン模様をモチーフにしています。



タンゴ・エスパーニャ (TANGO ESPANA)

1982 FIFA ワールドカップ スペイン

天然皮革を素材としながらも、防水性を備えた革新的な密閉式縫い目を特長としています。



+ チームガイスト (+TEAMGEIST)

2006 FIFA ワールドカップ ドイツ

名称は「チームスピリット」が加わることで、より強くなれるという意味。革新的な 14 枚のパネル構造を採用し究極の球体を実現することで、より正確なコントロール性を追求。放射状ラインのグラフィックは躍動とエネルギーを象徴。「白」と「黒」は開催国ドイツ代表チームの伝統色、ファインゴールドは FIFA ワールドカップ™のトロフィーにインスパイアされています。



タンゴ (TANGO)

1978 FIFA ワールドカップ アルゼンチン

開催地であるアルゼンチンの音楽 (舞踊) のタンゴをイメージしたデザイン。タンゴデザインにより、アディダスは歴史的なフットボールのデザインを創造し、新たな革命を起こしました。



フィーバーノヴァ (FEVERNOVA)

2002 FIFA ワールドカップ 韓国 / 日本™

名称の「FEVER」は FIFA ワールドカップ™に注がれる世界中の人々の熱気を、「NOVA」は「新星」を意味。共催国である日韓両国にインスピレーションを得たデザインは、大会開催に向けられた両国の情熱や、近年の目覚ましい技術革新を称えたもので、「TRIGON (トライゴン)」デザインと名付けられました。



テルスター (TELSTAR)

1974 FIFA ワールドカップ ドイツ

この大会のテルスターは、1970 年のゴールドのブランドロゴを、新たに黒のブランドロゴに変えて登場しました。



トリコロール (TRICOLEUR)

1998 FIFA ワールドカップ フランス

ネーミングは、赤、青、白からなるフランス国旗に由来したもの。そのデザインは、伝統的なフランスのシンボルである雄鶏と、近代フランスのシンボルである高速列車とタービンを融合しています。グラスプリントとシンタクティクフォームという二つの新しいテクノロジーを採用しています。



テルスター (TELSTAR)

1970 FIFA ワールドカップ メキシコ

FIFA ワールドカップ™を世界中の人々がテレビで観戦出来るようになった時代のスター (星) という意味からネーミング。1960 年代まで一般的だった 12 枚か 18 枚革の茶色のサッカーボールに対し、白黒の亀甲パターンのボールは選手、観客の視認性も高く、当時の白黒テレビでの映りも向上しました。



TRIONDA お取扱店舗について

アディダス ブランドセンター
アディダス ブランドコアストア

RAYARD MIYASHITA PARK・渋谷・原宿
池袋・新宿・六本木ヒルズ・銀座・アクアシティお台場
名古屋・大阪・福岡・鹿児島・軽井沢・つくば・吉祥寺
ららぽーと EXPOCITY・京都・札幌・横浜ジョイナス

アディダス アプリ

<https://www.adidas.jp/mobileapps>

アディダス オンラインショップ

•アディダス サッカー

<https://www.adidas.jp/サッカー>

•アディダス サッカーシューズ

<https://www.adidas.jp/シューズ・靴-サッカー>

•アディダス サッカーウェア

<https://www.adidas.jp/ウェア・服-サッカー>

•アディダス サッカーアクセサリ

<https://www.adidas.jp/アクセサリ-サッカー>

モルテン公式オンラインショップ

<https://shop.moltensports.jp/>

その他全国のアディダスお取り扱い店舗

©2025 adidas Japan K.K. adidas, the 3-Bar logo, the 3-Stripes mark, Predator, F50, Y-3 and Climacool are trademarks of adidas, used with permission.

<一般のお客様からのお問い合わせ先>

アディダスお客様窓口 Tel : 0570-033-033 (土日祝除く、9:30～18:00)